

認定権者記載欄		

様式第5-(イ)-②

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-②）

年 月 日

河南町長 様

申請者  
住 所 \_\_\_\_\_  
名 称 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、\_\_\_\_\_（注2）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（表）


※表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

2 売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100$	指定業種の減少率 _____ %
	全体の減少率 _____ %

最近3か月間における全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合 \_\_\_\_\_ %

A：申込時点における最近3か月間の売上高等（ \_\_\_\_\_ 年 月 ~ \_\_\_\_\_ 年 月）

指定業種の売上高等 _____ 円
全体の売上高等 _____ 円

B：Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等（ \_\_\_\_\_ 年 月 ~ \_\_\_\_\_ 年 月）

指定業種の売上高等 _____ 円
全体の売上高等 _____ 円

「河南 第 号」  
令和 年 月 日  
申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）信用保証協会への申込期間  
年 月 日から \_\_\_\_\_ 年 月 日まで  
認定者名 河南町長 森田 昌吾

（注1）本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定事業の売上高等の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

（注2）\_\_\_\_\_注2には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

認定権者記載欄


様式第5-(イ)-②

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-②)

年 月 日

河南町長 様

申請者  
住 所 \_\_\_\_\_  
名 称 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、(注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)


※表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

2 売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100$  指定業種の減少率 \_\_\_\_\_ %  
全体の減少率 \_\_\_\_\_ %

最近3か月間における全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合 \_\_\_\_\_ %

A: 申込時点における最近3か月間の売上高等 ( \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月)

指定業種の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

全体の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等 ( \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月)

指定業種の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

全体の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

「河南 第 号」

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日から \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日まで

認定者名 河南町長 森田 昌吾

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定事業の売上高等の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) \_\_\_\_\_注2には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

## 中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号 (イ) ② の認定について

## 1. 事業が属する業種毎の最近 1 年間の売上高

期間： 年 月 日 ~ 年 月 日

主たる業種に○	業種 (※ 1・2)	細分類番号	最近の売上高	構成比
			円	%
			円	%
			円	%
			円	%
			円	%
全体の売上高			円	100%

※ 1 : 最近 1 年間の売上高が最大の業種名 (主たる業種) を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※ 2 : 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

## 2. 最近 3 か月間及び前年同期 3 か月間の売上高

## (1) 主たる事業が属する業種分

	最近 3 か月の売上高【A】	最近 3 か月の前年同期の売上高【B】
年 月	円	円
年 月	円	円
年 月	円	円
計	円【A】	円【B】

## (2) 企業全体分

	企業全体の最近 3 か月の売上高【A'】	企業全体の最近 3 か月の前年同期の売上高【B'】
年 月	円	円
年 月	円	円
年 月	円	円
計	円【A'】	円【B'】

## 3. 売上高等の減少率

## (1) 主たる事業が属する業種分

$$\frac{【B】 ( \quad \text{円} ) - 【A】 ( \quad \text{円} )}{【B】 ( \quad \text{円} )} \times 100 = ( \quad \% )$$

※ 5%以上減少していること。

## (2) 企業全体分

$$\frac{【B'】 ( \quad \text{円} ) - 【A'】 ( \quad \text{円} )}{【B'】 ( \quad \text{円} )} \times 100 = ( \quad \% )$$

※ 5%以上減少していること。

上記の内容について、事実と相違ありません。

認定申請者 住 所  
名 称  
代表者名